

歩み続けるまち

全国的な不景気、国の構造改革に伴う交付税などの減少など、市を取り巻く状況は決して予断を許さないものとなっています。

しかし、そのような厳しい財政状況にありながら、市では将来を見据え、知恵を絞り、市民のみなさんが『住みよいまち、住んでいてよかったと思えるまち』を目指し、さまざまな事業を展開しています。

今号では、平成15年度、市内で行われた市の事業や国・北海道の事業の経過をお知らせします。

登別保育所建替事業

問い合わせ 児童家庭課 (☎85 5 6 3 4)

登別温泉バイパス工事の進捗に伴う登別温泉保育所の移転と登別・富浦保育所の老朽化、また最近の少子化により入所者数が減少していることから、これら3つの保育所を統合して、登別地区に保育所を新設することとし、平成15年度は実施設計と用地を購入しました。

また、隣接地には民間幼稚園が建設される予定で、国の施策に先駆けた幼保一元化のモデル事業として施設整備を図ります。

平成15年度事業予算 6,584万円
(うち、市債：5,160万円)



登別保育所(右)と併設される民間幼稚園(左)の完成予想図



平成15年度の主な事業

- 登別保育所建替事業
- 若草小学校大規模改造事業
- 登別温泉ふれあいセンター整備事業
- 中央通り改良事業
- 旧清掃工場ストックヤード化等事業
- 千歳最終処分場整備事業
- 若山浄化センター建設工事
- 幌別ポンプ場建設工事
- 国(北海道開発局)・北海道が主体で行った主な事業
- その他の事業アラカルト
- 新市民プール建設事業
- 新富浦墓地造成事業
- 火葬場建替事業